

1 事業の成果

【支援活動】

- ・フードパントリー（事前予約制・食材無料配布）
 - ↳2021年4月1日～2022年3月31日までに、のべ12回を実施
 - ↳のべ434世帯へ提供（支援人数推定1736人）
- ・大手スーパー寄付配布会（事前予約不要）
 - ↳2021年4月1日～2022年3月31日までに、のべ12回を実施
 - ↳のべ222世帯へ提供（支援人数推定888人）
- ・小4～中3学習支援（無料・事前予約制）
 - ↳2021年11月1日～2022年3月31日までに、のべ4回を実施
 - ↳のべ26人の参加
- ・子ども食堂（会食※コロナ禍のため小規模&黙食）
 - ↳2021年12月1日～2022年1月31日までに、のべ2回を実施
 - ↳のべ83人の参加

コロナ影響で経済的影響を受けた方へむけて食材配布活動を継続。LINEの友だち追加を使い予約を受け付けることで、その後の状況が察知でき、リスクの高いご家庭には個別の食材配達も実施できた。信頼関係を構築し、金銭的に困窮している数世帯を行政支援へつなげることができた。

また、コロナが落ち着いたタイミングで、小4～中3の学習支援を開始。生活保護世帯やシングル世帯のお子さん中心に参加。学校で授業についていけない子が、この場所なら同級生と比較されることがないため、安心して毎回来てくれている。

コロナが落ち着いた12月・1月のみ、小規模&黙食での会食を実施。フードパントリーで関係性が出来ている世帯が参加。話ができなくても、みんなで食べ同じ空間にすることで、より関係性が深めることができた。

【啓発活動】「助け助けられ」地域となっていくための啓発活動

- ・映画「こどもしょくどう」&子ども食堂漫画冊子イベント
(10月2日/会場：流山生涯学習センター) 135名の参加者
- ・インクルーシブコンサート
(1月30日/会場：流山生涯学習センター) 113名の参加者
- ・子ども食堂漫画冊子を流山市全小学校6年生へ寄贈
(1月中旬/約2170部配布)
- ・出前授業を流山小学校・鱈ヶ崎小学校にて実施
(1月・2月/小学校6年生対象)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
フードパントリー（無料食材配布）	コロナ影響で経済的影響を受けた家庭向け食材無料配布。 1週間前予約受付開始 前日、食材購入 当日、9時半～準備 11時～食材配布 11時半～撤収	月1回 のべ12回	南流山センター	約6人/回	のべ434世帯 （支援人数推定1736人）
大手海外スーパー寄付配布会	コロナ影響で経済的影響を受けた家庭向け食材無料配布。 当日、 12時～搬入口へ 13時15分～食材配布 13時45分～撤収	月1回 のべ12回	南流山センター	約3人/回	のべ222世帯 （支援人数推定888人）
学習支援	小4～中3対象に、 無料学習支援 当日、 9時50分～準備 10時～11時45分学習 ～12時まで 撤収	11月～ 月1回 のべ4回	南流山センター	約4,5人/回	のべ26人
子ども食堂	小規模&黙食での実施 当日、 9時～調理 12時～食事提供 ～1時半 撤収	12月・1月 のべ2回	南流山センター	約10人/回	のべ83人

他)

・日本最大の政策コンテストであるマニフェスト大賞に応募。幸運にも、第16回マニフェスト大賞のエリア選抜（優秀賞候補）に選ばれました。（応募総数2730件からエリア選抜に選ばれたのは、165件の取り組みです。）私たちの等身大の活動を評価いただき嬉しく思います。

・さわやか福祉財団「住民主体による地域共生事業の推進方策アイデア」に応募し、優良賞をいただきました。私たちのアイデアが住民主体の活動の参考になれば幸いです。